

箕面・世界子どもの本アカデミー賞ノミネート

平成29年(2017年)度 ヤングアダルト賞

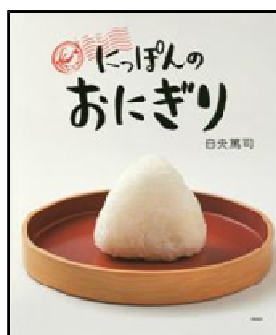
この中から、みなさんがいちばん好きだと思った作品をひとつ選んでください。みなさんの投票でヤングアダルト賞が決まります。

ここに紹介した本は箕面市の学校図書館で特に人気のある本や、熱烈な読者がいる本です。まだ読んでいない本があったら、この機会に読んでみてね。

にっぽんのおにぎり

はくおうあつし
白央篤司／著 理論社

その土地で愛されているおにぎりや、名産品をアレンジしたおにぎりを、47都道府県それぞれにひとつずつ、かぶりつきたくなるような写真で紹介します。



シンプルで懐の深いおにぎりから、日本を再発見してみよう。

退出ゲーム (ハルチカシリーズ)

はつのせい
初野晴／著 KADOKAWA

9年ぶりに高校の吹奏楽部で幼馴染のハルタと再会したチカ。憧れの先生のために吹奏楽の甲子園・普門館を目指す二人が、巻き込まれる数々の事件。



隠された真実の謎を、解き明かすごとにつながる個性的な仲間たちとの行方は。

翻訳できない 世界のことば

エラ・フランシス・サンダース／著
まえだ
前田まゆみ／訳 創元社

マレー語で「PISAN ZAPRA (ピサンザブラ)」は、バナナを食べる時の所要時間という意味。このように、文化の違いで、一言では訳せないことばが、世界にはたくさんあります。今まで考えたこともなかったことばと出会えるはず。



まぢ 都会のトム&ソーヤ⑭上 夢幻

はやみねかおる／著 講談社

中学生の内人と創也が究極のゲームを作るため、都会を舞台に冒険を繰り広げる人気シリーズ。

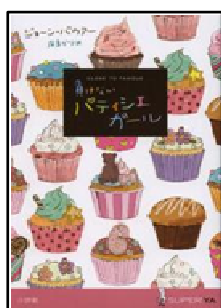
新作ゲーム「夢幻」がついに完成し、プレイヤーたちが集まった。このゲームをクリアするのは誰だ？



負けないパティシエガール

ジョーン・パウアー／著
はいし
灰島かり／訳 小学館

わたしの将来の夢は、パティシエになって自分のお店を持つこと。文字を読むのは苦手だし、家ではママの彼が暴力を振るってくる。人生ってホント楽じゃない。でも、カップケーキを焼いていると不思議と力が湧いてくるんだ。



精霊の守り人

うえはしなほこ ふたきまきこ
上橋菜穂子／著 二木真希子／絵
偕成社

わたしは短槍使いのバルサ。用心棒さ。自分で言うのも何だが、腕は立つ。

でも、こんなことになるとは思わなかったよ。
＜新ヨゴ王国＞の皇子をつれて逃げるなんてね。



すいぞう 君の臍臓をたべたい

すみの
住野よる／著 双葉社

まったく偶然に、同じクラスの山内桜良が臍臓の病気で余命いくばくもないと知ってしまった僕。彼女は嬉しそうな顔で僕に言ったんだ。「残りの少ない私の人生の手助けをさせてあげてもいいよ」と。それが始まりだった。



アラルエン戦記① 弟子

ジョン・フラナガン／作
いりえまさこ
入江真佐子／訳 岩崎書店

アラルエン王国の孤児、15歳のウィルは「選択の日」にレンジャーの見習い生として城を出た。任務は王国の異変を察知し、すばやく対応することだ。王国に、邪悪なモルガラスの魔の手が迫る。

